


 シラバス参照
LIVE Campus

タイトル「**2016年度シラバス**」、フォルダ「**経済経営学類**」
シラバスの詳細は以下となります。

参照URL

科目名	経済英語演習		
担当教員	中村 陽人		
対象学年	2年,3年,4年	クラス	04
講義室			
開講学期	前期		
曜日・時限	金 1	単位区分	選必自由
授業形態	通常講義	単位数	2
準備事項			
備考			
ナンバリング			
授業概要とねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回2つの課題があります。 ①リスニングテストで用いる例文を音読する ②マーケティングのテキストの英文を読み、内容に関する設問に答える ・授業の流れ ①文法の基礎学習 →その場でテーマとなる英文の構造解析をします。 ②リスニング →課題で読み込んできた英文のリスニングテストをします。一定水準に達しないと課題点から減点します。 ③マーケティングの英文読解 →設問を中心に英文の内容について解説します。 		
望ましい水準	<ul style="list-style-type: none"> ・英文を使って専門科目を学ぶことができる。 		
授業計画	(1) オリエンテーション、自己紹介 (2) ~ (14) 文法の基礎学習、リスニング、マーケティングの基礎英文の読解 (15) まとめ		
教材・教科書	毎回配布します。		
参考図書	適宜、紹介します。		
参考URL	適宜、紹介します。		
授業以外の学習	毎回課題があります。少しづつでもできるだけ毎日勉強することが望ましいです。		
成績評価の方法	出席点（150点）と課題点（150点）の合計で評価します。ただし、リスニングの結果で減点されることがあります。総じて、英語力ではなく、どれだけまじめに授業（課題含む）に取り組んだかで評価します。 (参考) <ul style="list-style-type: none"> ・遅刻：-2点。30分以上の遅刻は認めません（欠席扱い）。 ・課題は正確さよりもまじめに取り組まれているかどうかで評価します。 ・忌引き、インフルエンザ、ゼミ活動などでやむを得ず欠席しなければならないときは、授業開始までに電話かメールで連絡した場合に限り、出席点を与えます。ただし、内容を証明できる書類の提出を求めます。 ・理由は何であれ、4回以上の欠席は自動的にFになります。 		
成績評価の基準	300点満点（原則） <ul style="list-style-type: none"> ・グレードA (270点~) ・グレードB (240点~) ・グレードC (210点~) ・グレードD (180点~) ・グレードF (180点未満) 		
オフィスアワー	特に定めていませんので、事前にメールで連絡してください。		
留意点・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の進め方や成績評価の仕方について詳しく説明するので、第1回目の授業に必ず出席してください。 		

	い。 ・不正行為には厳正に対処します。また不正行為と疑われるような行為には十分に気をつけてください。
その他	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け1	幅広い教養／外国語リテラシー（幅広い教養3-①）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け2	自己形成力／自己学習力（自己形成力1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け3	経済経営学類のディプロマポリシー／経済学・経営学分野の知識と分析ツールを実践するための基礎基本（経済経営学類III-1）
カリキュラムにおける当該科目の位置付け4	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け5	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け6	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け7	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け8	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け9	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け10	
カリキュラムにおける当該科目の位置付け他	

 戻る